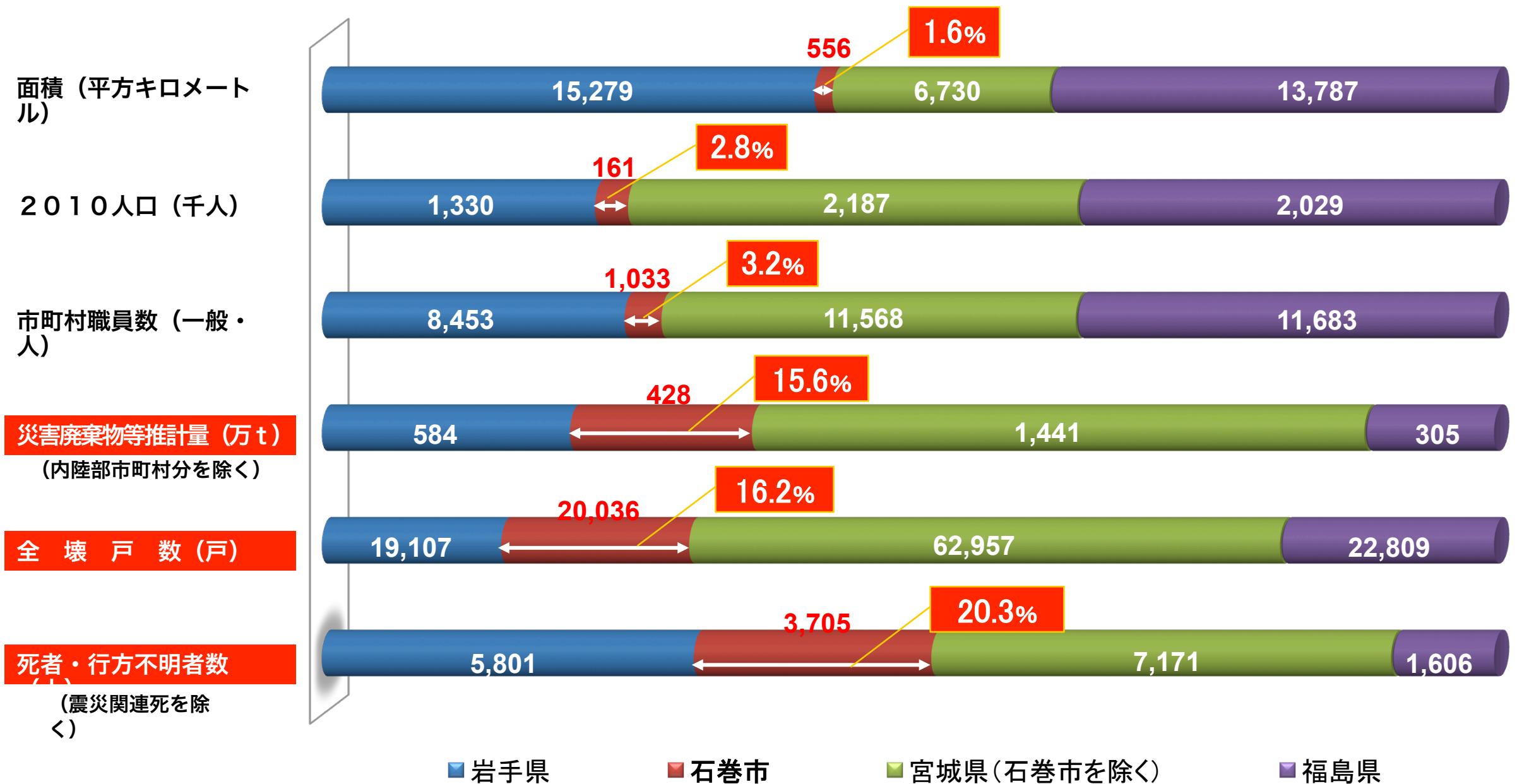


東日本大震災での被害状況



被災3県における「石巻市」の被害(死者・行方不明者数、全壊戸数、災害廃棄物等推計量)のシェアは、人口・面積・職員数に比べてかなり高い！

①行政機能麻痺

総合支所が全壊流出、職員安否不明

被災後の庁舎



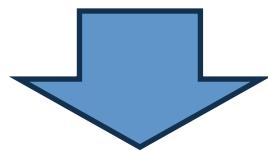
【対応】

住民主体の避難所運営

地区内に11か所（小規模避難所 25か所）

最大で1900名が避難所生活

※**避難所リーダー**：避難者のとりまとめ、行政とのパイプ役
毎日の避難所リーダー会議に参加



◆情報発信と避難所の要望を聞く場

◆保健師が災害対策支部にしながら避難所の状況を把握



②通信手段の遮断

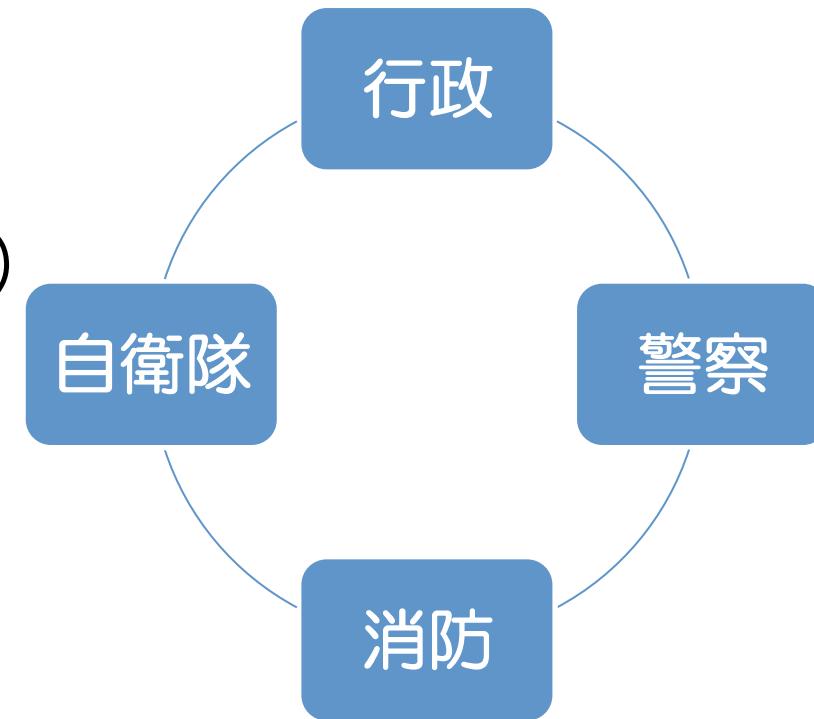
携帯電話、防災無線等不通

【対応】

スタッフミーティングの開催(3/15から毎日開催)

※内容

- ◆医療関係
- ◆不明者捜索・遺体収容関係
- ◆避難所運営
- ◆道路河川復旧
- ◆支援物資関係
- ◆仮設住宅建設状況等



◇応急仮設の目処が経つと



◇応急復旧する中、住まいの再生へ



◇新事業フェーズに対応する職員は…？

○被災地の課題・未来

◇少子高齢化・人口減少

日本の課題の先進地

限界集落？

◇農漁業の第一次産業が被災
◇農水の生産加工施設が被災

生活と生業の再生

地域の再生？

◇広域大規模災害の経験無し

マニュアル等…、皆、初!!

どうしよう？



どのような手段をとったら良いのか？

“大変でしたね、お手伝い出来ることありましたら言ってください”

戦略：『猫の手も借りたい』・『鵜呑み』作戦

◇北海道大学＋法政大学

『学』



◇JIA(日本建築家協会)

『プロ』



◇特定非営利活動法人パルシック

『ボランティア』



◇行政(北上総合支所地域振興課)

『官』

- 移転候補地のまちづくりのワークショップ
- 住宅建築にあたっての相談やアドバイス
- 記録の保存、意見集約など
- 被災者への情報発信事業

女性パワーを
活用

◇まちづくり委員会（市長諮問機関）

◇復興応援隊の設置

◇地域自治の育成

